

# 高橋しんすけ 議員報告

無政党・無所属 市民議員

完全ひとり選挙で議員 2 期目

高橋伸介：1953.4.25生れ、A型。佛教大学卒。京都信用金庫に10年勤務後、染色補正技能士として京都の伝統産業に従事。市民オンブズマンを経て1999年より市議会議員。現在 2 期目。



高橋しんすけは民間の視点を持った行財政改革系、納税者系、オンブズマン系の市民派市議会議員です。一切の組織や団体との関係もなし。完全無所属、無党派議員として活動しています。

枚方市役所議会事務局〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 tel 072-841-1221 / 自宅〒573-1106 枚方市町楠葉(まちくずは)2-27-6

## 高橋しんすけ議員報告ホームページ

99年初当選直後からの議員の仕事の全てと、  
二度の「完全ひとり選挙」の全記録を掲載！

高橋しんすけ.com

<http://www.kcat.zaq.ne.jp/shinsuke/>



※QRコード

今号は、枚方市議会の10月決算委員会での私の討論（全文）をお届けします。主張の温度や色合いがはっきりと出ているので、ホームページ同様ここにも全文を載せることにしました。いつもできる限り率直な表現を心がけています。強調文字の部分だけでも、ぜひご一読ください。話題となった9月11日の参議院選挙は、私たち無党派の議員にとっても非常に興味深い選挙でした。これについてはホームページに書きましたので、興味のある方はそちらもアクセスしてみてください。

### 平成16年度決算賛成討論

ひらかた市民会議を代表して平成16年度大阪府枚方市一般会計及び各特別会計、企業会計の歳入歳出決算の認定に対する討論を行ないます。

基礎的歳入である市税収入が7年連続で減収となる中、普通会計決算では実質収支が3年連続の黒字となり、単年度収支では5年連続の黒字を計上された事は一見、行財政改革効果が上がっているように見えますが仔細に検討しますと行財政改革による歳出減が歳入減に追いついてない実態が明らかになります。

自治体には地方自治法208条の2項により収支均衡を義務付けられているため、民間ではおなじみの赤字予算や赤字決算というものが存在しません。もし自治体が赤字決算をしなければならないうときは地方自治法243条の5項により、繰り上げ充用による赤字補填をしますが実質では民間で言う赤字である事に変わりありません。自治体の財政はシステム上、民間と同じように見ることが出来ないわけです。そこで民間とは異なるシステムを持つ自治体の財政内容を見る方法として、分類としての「類似団体」という「指標」があります。枚方市は市の規模や市の性質から「特例市のV-5」という類似団体に分けられますが時間の関係でその比較はいたしません。そこで簡単に財政状況が把握できる一般的な指標を見ていきます。